

歴史文化遺産を活用したまちづくり

一般社団法人 岡山県建築士会 岡山ヘリテージマネージャー機構

活動の目的

久米郡美咲町にある本山寺は、県下で最も古い飛鳥時代役行者斗藪の仙跡で、その後南都山階寺頼光上人の弟子頼観が堂塔を造興し新山寺と称した。その唐から来朝の鑑真和尚が再興し、現寺名に改めた、とある。数多くの重要文化財（国指定3、県指定6）のある天台宗の名刹である。その内国指定の重要文化財本堂（1350年）と三重塔（1652年）は解体修理の報告書等で図面があるが、県指定の文化財には図面がない。今年度県指定の文化財常行堂（17世紀末）の茅葺き屋根の葺き替えに合わせ、御霊屋（1652年）との仁王門（1686年）の実測調査依頼が、岡山県教育委員会文化財課より岡山ヘリテージマネージャー機構に相談があった。以上のような経過により、仁王門・御霊屋の実測調査をし、平面図、立面図、断面図、屋根伏図を作成し、将来の修復に備える。また、岡山県教育委員会文化財課、一般社団法人岡山県建築士会岡山ヘリテージマネージャー機構、美咲町、本山寺檀家は岡山理科大学の江面先生の指導の下、将来統一して国の文化財登録に向けて修理保全し、日本の伝統文化、観光の拠点として市民への普及をはかることを目的とする。

活動の内容及び経過

山寺仁王門、御霊屋の実測調査、図面作成。足場のある間に市民・檀家の見学会をした。参加者100名（檀家50名他）。

一般社団法人岡山県建築士会 岡山ヘリテージマネージャー機構の有志11名により、本山寺仁王門と御霊屋の実測調査を行い平面図、立面図、断面図、屋根伏図、詳細図を作成した。実測に必要な仮設足場の設置期間中、一般市民や檀家の方を対象に見学会を開催した。文化財や古建築に親しんで頂く目的で、屋根のコケラ葺や木造架構の技術的説明を行った。また、本年度の岡山県建築士会 岡山ヘリテージマネージャー機構の講習会を本山寺で開催し、岡山県文化財課の横山氏を講師に招き見識を深めることができた。

活動の成果・効果

仁王門と御霊屋の見学会は足場を組んだことにより、平常では見られないコケラ葺の屋根や彫り物を近くで見ることができ、多くの参加者の方々に喜んで頂いた。また、三代將軍徳川家光、四代將軍家綱の位牌を身近に感じることができ、檀家の方々にも喜んで頂くことができた。また、実測したヘリテージマネージャーも屋根裏に潜りこみ、はね木や木組等江戸時代の大工の職技や心意気を感じ、伝統文



化を伝えていこうと決意を新たにした。また、複雑に耕作した小屋梁の暗闇の中にぽっかりとあいた屋根の穴には感動すらおぼえた。

今後の課題と問題点

今回の実測調査により御霊屋の屋根の傷みが激しく早急に修理する必要があることがわかった。特に屋根に3箇所穴があいている部分があったため、岡山県文化財課の担当者に連絡を取り、確認をしてもらうことで、来年度修繕費を予算化してもらえよう働きかけた。また、応急処置としてその部分へシートをかける処置をとった。

見学会が秋の行楽シーズンと重なったことに加え、敷地位置が遠方であったため、一般市民の見学者が少ない結果となった。一方檀家についてはお寺から丁寧な広報が行われたため、多くの方に参加して頂き理解が深まった。

- 代表者：洗井健一 ●所在地：岡山市北区内山下
- TEL：086-223-6671
- URL：<http://www.aba-momo.com/>
- 設立年：1952年 ●メンバー数：1448名